

脳と才能

連載第8回
酒井 邦嘉
東京大学教授・言語脳科学者

「問題は頭脳にある」

『愛に生きる一才能は生まれつきでない』 p.81
(講談社現代新書、1966年)より

鈴木鎮一先生のお言葉を紹介しながら、その奥義^{おうぎ}を科学で考えるという連載です。才能教育研究会がめざす「才能」には、どのような意味が込められているのでしょうか。そしてその才能は、脳のどんな働きに支えられているのでしょうか。

かつてない長期の休校や在宅勤務に加えて、オンラインのレッスン・講義や会議の日々。コンサートやイベントが中止され、新型コロナウイルスによって私たちの日常は大きく変わりました。時間割を自分で決められるという自由、気軽に遠出はできないという不自由、そのどちらも、人によってはストレスを生むものです。そして、すべきことはたくさんあるのに、どれも思うようにはかどらないという悪循環に陥りがちです。今までどおりにはいかなかった日々を、どうしたらうまく過ごせるのでしょうか。「自分^{ぶしょう}はもともと無精だから」、

「自分には集中力がないから」などと言いついて、勉強や仕事を先送りしてはいませんか。鈴木先生は、「あなたは自分を見そこなっていますね。不器用だといきかせている。まるで、ブレーキをかけておいて、この車は走らないとこぼしているのと同じだ」(同 p.80) と、ある生徒に説明されました。例えば、間違った奏法を繰り返すと、その情報(音や運指)が脳に記憶されて、やればやるほど正しく演奏できなくなってしまいます。このように間違った情報を自分に与え続けると悪循環が起きますから、「問題は頭脳にある」のです。

一人で煮詰まった時は、音

楽^{つちか}で培った考え方が役立つと思います。演奏会には必ずプログラムがあるように、事前の計画が肝心です。また、実際の演奏では、どの瞬間も一つの曲にだけ向き合っているわけで、別の曲のことを意識する必要はありません。ですから、今自分がしようとしていることに集中して、そのことだけに全力を傾ければよいのです。自分の脳が働きやすいように準備して、まずはアクセルを踏んでみましょう。

◇
恩田 陸さん(スズキのピアノ科の生徒さんでした)の『蜜蜂と遠雷』に、「人間の最良のかたちが音楽だ」(幻冬舎文庫・下巻 p.451) といった

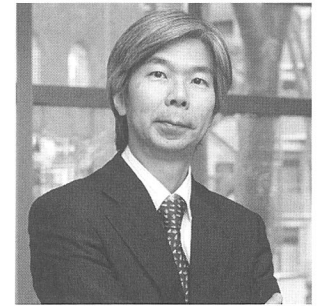


チェロより1オクターブ上で奏でるヴィオラの世界は新鮮です

美しい言葉が出てきます。この小説では、ピアノコンクールという過酷な状況でも、互いに感化^{すがすが}し合い、高め合う若者たちが清々しく描かれています。音楽の意味をこれほどまでに突き詰めた作品は、初めてではないでしょうか。その主人公の一人、マサルは、プロコフィエフの協奏曲第三番を演奏中に次のようなことを考えます。「人間という存在にほんの少し、地上の重力のくびきを逃れるための、何かを付加するとしたら。それは、『音楽する』ということが最もふさわしいのではないかと。目に見えず、現れてはその片端から消えていく音楽。その行為に情熱を傾け、人生

を捧げ、強く情動を揺さぶられることこそ、人間に付加された、他の生き物とを隔てる、いわばちょっとした魔法のようなオプション機能なのではないか」(同 p.434)。そうしたオプション機能は、確かに人間の脳にあると思います。

◇
映画化された『蜜蜂と遠雷』では、特に四人の演奏が光っていました。ピアノの猛特訓をして臨んだ俳優さんたちの演技はもちろんですが、音源となったピアニスト(河村尚子さん・金子三勇士さん・福岡洸太郎さん・藤田真央さん)の熱演には、何度聴いても心を揺さぶられます。こうした多彩な表現を通して、楽曲は



酒井邦嘉(さかいくによし)
1992年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了、理学博士。専門は言語脳科学で、人間に固有の脳機能をイメージング法などで研究している。主著に『言語の脳科学』『科学者という仕事』『科学という考え方』(中公新書)、『脳の言語地図』『ことばの冒険』『脳の冒険』(明治書院)、『脳を創る読書』『考える教室』(実業の日本社)、『芸術を創る脳』(東京大学出版会)、『チョムスキーと言語脳科学』(インターナショナル新書)。

言葉へ、そして言葉は演奏へと「翻訳」できるということを確認しました。さらに小説では、ヴァイオリン科の音大生「奏」の存在感が大きく、次のように語っています。「あたしはヴィオラの豊かさ^{かな}と包容力をみくびっていた。そこにはもっと複雑で奥深い、到底一望することなど叶わぬ世界が広がっているのだ」(短編集『祝祭と予感』p.169)と。もし私が部屋から外に出られなかったとしても、お気に入りのヴィオラがあれば、いつまでもバッハの無伴奏チェロ組曲を弾いて過ごせるような気がします。心を豊かにすることは、まさに頭脳の問題なのですね。